



# 躍

(やくしん)

# 進

題字は帯解寺住職 倉本 堯 慧 師  
くらもとぎょうけい

平成28年 第20号

編集発行

おぎたよしお後援会

〒630-8431

奈良市窪之庄町129-1

TEL0742(61)6300

## 多彩な交流が可能な多目的ホールを！

### 西の京県有地活用事業

#### 病院を核としたまちづくり 推進委員会で県の姿勢を質す

平成十九年に起こった妊産婦の救急搬送事案を契機に、荒井知事は県民が安心して医療機関に診て貰える医療体制を構築するため、「患者にとって最適な医療の提供」「県民の健康維持への貢献」「最高レベルの医の心を持った人材の確保・育成」を目標に掲げた新奈良県総合医療センターの実現をめざしてきました。

#### かねて多目的施設を要望

新総合医療センターの整備にあたり、病院と地域が共生する観点から、地元の六条地区自治連合会は、センターに隣接する西ノ京自動車学校跡地や旧五条山荘の敷地に地域コミュニティ

の場として活用できる多目的施設の設置を要望されたことから、

萩田議員は、その必要性を県に伝えたところ、「医療と福祉の連携も含めたまちづくりの視点から検討する」と、答弁したにも関わらず、地元要望とかけ離れた内容が示されました。

#### 九月二日の特別委員会で説明を求め！

萩田議員は、平成二十八年九月二日に開かれた特別委員会で、「地元皆さんが、県に絶大な配慮をいただいた」と期待していた多目的施設が実現されない見通しとなったことに対し、地域との共生を図るコンセプトに配慮すべきと県の姿勢を質しました。



奈良県議会議員

萩田 義雄

後援会皆様のご支援、お心を賜り、心からお礼申し上げます。さて、昨年に引き続き議会運営委員長の重責を担う事となり開かれた議会運営として十二月定例会では本会議において手続通訳を試行する事となりました。また、県政の重要な課題は、観光振興、医療の充実、企業立地、農業の振興、林業の普及促進、教育の更なる充実、地域の活性化等が挙げられます。私は「信頼と実行」を信条として、常に県民皆様と同じ目線で考え行動して参りましたが、これからも初心を忘れる事なく皆様のご意見ご指導を頂きながら邁進努力してまいります。



萩田義雄後援会長

辻澤 靖彦

後援会各位におかれましては、日々ご清祥のこととお喜び申し上げます。平素より萩田義雄議員に格別のご高配を賜り、そのお陰を持ちまして様々な分野で行動力を発揮しているところで、さて、本年より公職選挙法の一部改正が実施され選挙権の年齢が18歳となりましたが、残念ながら若い世代の皆さんにはまだまだ「おぎたよしお」の名前は浸透してないのが現状であります。また、奈良市東部ではある程度知名度は高いものの、西部ではまだまだ知られていません。何卒皆様のお力をもって「おぎたよしお」を末永く活躍させるために、後援会活動の輪を若い世代の皆さんに、そして奈良市西部の皆さんへと拡げていただきたいと思います。よろしくお願い申し上げます。

## 新総合医療センター建設の概要

(写真は9月27日時点)



上空から見た新総合医療センターの建設現場



地上から視察すると、規模の大きさがよく分かります

### 1. 開院時期

・平成30年春を予定

### 2. 新病院の主な機能

- ・病床数………540床
- ・断らない救急医療の充実、ER体制の確立
- ・集中医療部門の強化、急性期医療の充実  
集中治療室(24床) 高度治療室(40床)
- ・質の高いがん医療の提供  
最新の放射線治療機器整備、外来化学療法室(20床)  
緩和ケア病棟(20床)
- ・高リスク妊産婦に対応した周産期医療の充実  
母子胎児集中治療室(3床) 陣痛・分娩・回復室(3室)  
新生児集中治療室(12床) 回復治療室(18室)

### 3. 職員数

・現在、センターの看護師数は約480名

# 都市計画道路西九条佐保線・新駅の整備状況

### 実現へ向けて始動する！

京奈和自動車道の全線開通に向けた整備促進が加速されるなか、(仮称)奈良インターチェンジ(IC)の新設に伴い、同ICに平行するJR関西本線の奈良駅と郡山駅の間に新駅設置が予定されています。

それにともない、新駅から大宮道路へ至る都市計画道路西九条佐保線の整備、並びに新駅を中心とした「JR鉄道高架化」実現に向けた動きが

加速しています。

平成二十八年七月十九日に西九条佐保線及びJR鉄道高架化等について事業認可を取得し、同月三十日に大安寺西区、三十一日に大安寺地区で説明会が開催されました。

関連する県道京終停車場薬師寺線及び新駅西側駅前広場についても、十月二十二日、二十三日にわたり、大安寺西地区、大安寺地区で地元説明会を実施したところです。同県道については平成二十九年二月に都市計画審議会が審議

される予定になっています。

これらの事業を進めるにあたり必要とされる予算を確保するため、平成二十八年十月二十日に奈良県知事、市町村長、県議会議員、市町村議長、国土交通省等の出席のもと、「奈良県の道路と都市公園整備の充実を求める合同県民大会」が開催され、京奈和自動車道からの一次アクセスとなる西九条佐保線とJR鉄道の高架化及び新駅設置を一体化して進められるよう予算確保を求めています。



JR関西本線新駅予定地



# 全国トップクラスの防災訓練施設を視察

## 富山県広域消防防災センター(平成二十八年十月十九日)

近年頻発する自然災害を前に、被災された方々が、その悔しさを心に押しとどめ、生活の再建へ前向きに取り組む姿を拝見するにつけ、防災の大切さを再認識するとともに、拠点整備の更なる向上が必要と考える萩田議員は、全国トップクラスの訓練施設を擁する富山県を訪れました。

富山県は比較的災害の少ない地域とされていますが、平成七年一月の阪神・淡路大震災、平成十六年に福井県、新潟県で発生した豪雨災害や新潟県中越地震を教訓に、大規模災害時に迅速で円滑な対策を講じる活動拠点の必要性を痛感し、広域的災害時には災害対策本部のバックアップ機能やヘリポートを備えた支援基地として、また平常時には地域住民に対する防災教育、訓練の場として、平成二十四年四月に「富山県広域消防防災センター」として、計画時から五年をかけて整備したものです。

- 【災害時】**
- ・ 県民への防災教育。
  - ・ 災害に備えた食糧、生活必需品の備蓄。
  - ・ 災害時に食糧、生活必需品、救援物資の輸送、集積、配給を担う輸送拠点施設。
  - ・ 県外からの応援部隊を受け入れる受援機能。
  - ・ 災害対策本部の補完機能。

### 施設の内容！

災害時に対応した建物、設備で、震度六の地震にも耐えられるよう設計されています。自家発電は三日連続運転が可能で、備蓄倉庫、耐震性貯水槽(二〇〇m)とともに井戸も設置されていました。

### センターの機能！

- 【平常時】**
- ・ 消防、防災関係者の教育、防災訓練。
- その上、全国でもトップクラスの訓練施設を備えています。主訓練棟は日本一の高さ(四十五m)を誇り、水難救



富山県広域消防防災センターで担当者から説明を受ける萩田議員。

助施設も全国トップの深さ(十m)がある潜水プールや実火訓練棟を有しているため、他県の消防学校を始め警察、海上保安庁、自衛隊などが同センターで様々な訓練を行っています。

センター内には四季防災館が設置されています。同館は災害を四季でとらえた体験型学習施設で、春は富山特有の局地風の解説や雪崩体験、夏は風雨災害や流水体験、秋にはホテルなどでの火災を想定

### 訓練、研修の効果！

消防及び防災関係者、一般県民への訓練や体験学習をすることで、平成十六年度に三六%であった自主防災組織率が平成二十五年度に七三・三%に上昇したようです。



(仮称)登大路バスターミナルの完成予想図



9月から工事が始まったターミナル予定地(県庁屋上から撮影)

# (仮称)登大路バスターミナル 工事がスタートしました！ 9月10日に起工式

わが国でも有数の観光地として、近年は国内に止どまらず世界各地から多くの観光客が来県されています。中でも奈良公園及び周辺地域は奈良を代表する観光資源であることから、荒井知事も国に「奈良公園観光地域活性化総合特区」を申請したほどです。

荻田議員は、かねてより周辺地域の渋滞緩和と古都奈良の玄関口にふさわしいバスターミナル整備の必要性を訴えてきましたが、このほど、平成30年度の完成をめざし工事がスタートしました。

### ■施設の機能

- ・バスターミナル機能……観光バスの乗り入れを抑制でき、渋滞緩和、公園内の周遊環境の向上を図る。
- ・ガイダンス機能……様々な情報発信により公園及び周辺地域への誘客、滞在時間の増加を図る。
- ・おもてなし機能……観光バスの待ち時間や休憩時を快適に過ごせる場を提供する。

### ■スケジュール

- ・第1期造成工事 (平成28年9月～平成29年2月)
- ・建築及び設備工事(平成29年4月～平成30年10月)
- ・第2期造成工事 (平成30年9月～平成31年3月)

## 高校生議会に参加！

六校、三十人が参加

奈良県の次代を担う高校生皆さんと県議会議員、知事が、奈良県政について意見を交換する場として、平成二十四年から始められた「奈良県高校生議会」が、今年も八月十八日に開催されました。今回は県立高校が五校、私立高校一校から三十人の高校生が参加されました。

多岐にわたる質問！

高校生の皆さんからは十四項目の質問が寄せられました。高齢者や手話言語の普及などの福祉問題や産業の活性化、スポーツ・文化施設の充実、災害対策、まちづくり、生涯学習など多岐にわたるものですが、荻田議員にとって嬉しいことがありました。それは、これまで幾度となく県議会で質問して来られた「西ノ京駅から新奈良県総合医療センターまでの交通路」について質問があったことです。高校生たちの関心の高さに感動したとのことでした。

高校生たちの感想！

議会に参加しての感想は、九七%が「良かった」「とても良かった」と回答され、議会や県政に興味を持っていた



議会について説明する荻田議員



参加した高校生たちと記念撮影

だけでした。議員との意見交換も「気さくな方ばかりで、自分の意見を言いやすかった」「積極的に発言することが大事」「18歳になったら選挙に行く」「手話に興味を持っていた」「議会がどのように動いているのか分かった」「知事や議員に思う事を伝えられた」などの意見があり、まさに原点に立ち返ったひとときでした。

## 本会議の中継放送への手話 通訳導入に道筋をつける！

荻田議員は、本会議の中継放送に手話通訳を導入すべきとの立場で、平成二十四年六月議会から手話通訳を導入している鳥取県議会の取り組みを視察し、奈良県議会での導入を求めてきましたが、平成二十八年十二月議会で試行的に実施のうえ、二十九年六月議会からテレビ中継を開始します。



昨年11月10日に鳥取県議会を訪問

## リニア中央新幹線の実現へ！

### 財政投融資で八年前倒し

リニア中央新幹線は、東京―名古屋間が平成三十九年に開業し、名古屋―大阪間はその十八年後になるとされていますが、荻田議員旧知の竹本直一衆議院議員(自民党超電導リニア鉄道に関する特別委員長)の努力及び安倍首相の理解等により、財政投融資を活用することで、約八年早まることになりました。

### 県独自で環境影響評価を実施

奈良県としても名古屋―大阪間の早期開業を促進するとともに、奈良市附近新駅の誘致へ向け、想定ルート(三重・奈良ルート上の幅二十キロ圏内)の生態系について、平成二十八年度中に取りまとめJR東海に提出する予定です。環境影響評価は、開業に向けて大きな課題であり、新駅整備が円滑に進むことを願っています。



旧知の竹本直一代議士と

\*財政投融資：税負担に拠らず、財投債(国債の一種)の発行により調達した資金で、長期プロジェクトの実施を可能にする制度のこと。

# 写真で見る萩田議員の活動ぶり!



今年も盛大に行われた菅原町納涼盆踊り大会。萩田議員も地元の皆さんと楽しみました。(平成28年7月30日)

平成8年度から整備を進めてきた奈良東部広域農道が開通しました。萩田議員も関わってきた事業でしたので感無量の祝辞でした。(平成28年8月28日)



祝 奈良東部広域農道 開通

参議院選挙を控え街頭演説のためJR奈良駅前に来られた安倍晋三首相と握手を交わす。(平成28年6月10日)



自由民主党奈良県第一選挙区支部 時局講演会

奈良県文化会館で開催の自民党奈良県第一選挙区支部時局講演会。冒頭の挨拶に立つ萩田議員。(平成28年6月19日)



済美地区・済美南地区・大安寺地区合同の持ち回り親睦会が、済美地区で開催され、お手伝いの皆さんと記念の一枚。(平成28年8月26日)



狭川地区自治会連合会より要望の道路拡幅について、役員の方々と県職員とともに現地立ち会いに臨む萩田議員。(平成28年10月12日)



帯解ごども園で運動会が行われ、子供たちの楽しそうな姿に元気をわけていただき、リレーに参加。(平成28年10月1日)



橿原市運動公園で開催の近畿府県合同防災訓練に参加した萩田議員。(平成28年10月23日)



毎年行われている下御門商店街のそうめん流しも夏の風物詩として定着。(平成28年7月30日)



平成28年度 大安寺地区敬老会

恒例の大安寺地区敬老会が開催され、様々なイベントが企画されました。開会にあたり挨拶する萩田議員。(平成28年9月17日)



第70回奈良市民体育大会春季大会のフェンシング会場となった朱雀高校を訪れ、選手に挨拶する萩田議員。(平成28年5月8日)

## お知らせ

### 奈良県障害のある人もない人もともに暮らしやすい社会づく条例

平成28年4月1日から施行されています!

少し長い条例文ですが、これは障害があるないに関わらず、ともに安心して暮らせる奈良県づくりをめざして制定されました。お互いを思いやりながら、幸せに暮らすことができる社会を築いていきましょう。



東市高円の杜夏祭りが東市地区社会福祉協議会主催のもと、奈良県護国神社にて開催される。(平成28年8月16日)



月ヶ瀬にて恒例のジャンボ力ボチャ祭りが開催。今年には新たな月ヶ瀬の魅力創造に向けて大和茶を使ったパスタや水ようかんなどの試食コーナーも設置された。(平成28年9月18日)

### おぎたよしお略歴

- 昭和22年12月7日生まれ 68歳 奈良県立奈良商工高等学校卒業
- 昭和58年、奈良市議会議員に当選(3期) この間、企画建設委員長、総務財政委員長、議会運営委員長、副議長を歴任
- 平成7年、奈良県議会議員に当選 厚生常任副委員長、幹線交通対策特別副委員長を歴任。
- 平成15年奈良県議会議員に再選。総務・警察委員長、議会運営委員長を歴任
- 平成22年、自民党奈良県連 総務会長に就任、現在に至る
- 平成23年、奈良県議会議員に4選。病院を核としたまちづくり推進特別委員会委員長に就任
- 平成24年、自民党奈良県連第一選挙区支部幹事長、奈良市支部長に就任
- 平成27年、奈良県議会議員に5選
- 平成27年、平成28年、議会運営委員長に就任

## 告知板

「ミニ集会」開催のお願い  
萩田義雄さんを招いてミニ集を開いてみませんか。何人からでも参ります。  
☎七四二一六一六三〇〇

### おぎたよしお後援会 会員募集中!

おぎたよしお後援会は、おぎたよしおの議員活動を支援する活動をしており、おぎたよしおを支えていただく後援会員を募集しております。ぜひとも皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げます。

おぎたよしお公式ホームページ <http://www.ogita-yoshio.com/> Facebookはこちらから

